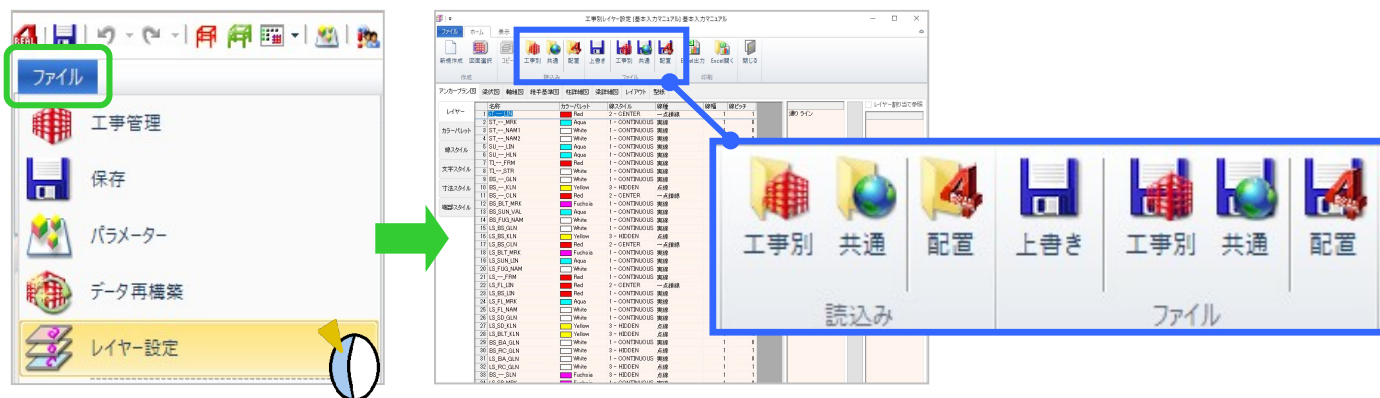


レイヤーの読み込み方法や保存方法を知りたい！

レイヤー設定で読み込みを行い、他工事で使用することが可能です。

レイヤーは【工事別】【共通】【配置】それぞれで読み込み、保存をすることで他工事でも使用することができます。

【ファイル】-【レイヤー設定】をクリックすると、読み込みのコマンドとファイル（保存）のコマンドがあります。



<読み込み>

<ファイル>（保存）



選択中の工事データで使用している図面出力時のレイヤーを読み込み、表示します。



【工事別】【共通】【配置】等の現在読み込んでいるレイヤー設定に上書き保存をします。



初期レイヤー設定や、名前を付けて保存した図面出力時の設定を選択し読み込むと、表示します。



読んでいるレイヤー設定の内容を選択中の工事データの図面出力時のレイヤー設定として保存します。作図後にレイヤーを変更した場合は再作図が必要です。



現在、配置画面（入力画面）で使用しているレイヤー設定を読み込み、表示します。配置画面（入力画面）での線色や文字サイズなどを変更することができます。

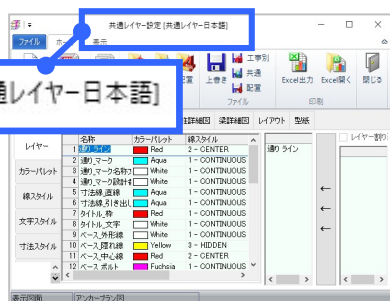


読んでいるレイヤー設定の内容を既存の共通レイヤーを選択し上書き保存または、名前を付けて新規保存をします。



読んでいるレイヤー設定の内容を配置画面（入力画面）で使用するレイヤーとして保存します。
※配置画面（入力画面）上での設定となるため、工事ごとでは保存されません

現在読み込んでいるレイヤー設定は画面上に表示されます。



共通・工事別の違いは、Q&A集 Vol.20-2『作図パラメーター等にある「上書き」「工事別」「共通」の違いは？』を参照してください。



共通保存した設定を工事作成時に選択したい場合は、Q&A集 Vol.31-2『共通保存したパラメーターを工事作成時に選択したい！』を参照してください。